学校番号	323

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新　現代の国語」　（桐原出版）						
副教材等	重要漢字コレクション 2800（啓隆社）読み解くための現代文単語（文英堂） プログレス現代の国語総演習（いいずな書店）カラー版新国語便覧（第一学習社） 現代文解法のテクニック速読×多読（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業にしっかりと取り組む。
本文や授業の説明の中に出てきた「わからない言葉」等を自分で調べ、語彙力と表現力を高める。
筆者の主張や授業内容から自分の考えを深める。
授業中の記述は各自が自分の考えた答えを決められた時間内に書き上げる。
他者の考えに真摯に耳を傾け、そこから学ぶという姿勢を大事にする。
提示されたものを機械的に書き写すのではなく、理解を深めながら書く。
・小テストは毎回勉強し、確実に点が取れるようにする。間違えた問題は各自で確実に復習する。
・提出物は不備のない状態で、期限を守って必ず提出すること。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

点観	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身につけている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	〈知〉のコミュニティへ ［教材］ わからないぐらいがちょうどいい 最果　タヒ	ａ：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ｂ［話／聞］：「わからないぐらいがちょうどいい」について、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 ｃ：教材から読み取った内容に関連した事柄や情報について意見を述べることができている。	小テスト 定期考査 成果物の提出	発問評価 定期考査 成果物の提出	授業態度 発表・報告 学習課題集の提出
	言葉に表す ［教材］ 読書は必要か？ 穂村　弘	ａ：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ｂ［書］：「読書は必要か？」について、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫している。 ｃ：表現を工夫し、自分の考えを他者にわかりやすく伝えようとしている。	小テスト 定期考査 成果物の提出	発問評価 定期考査 成果物の提出	授業態度 発表・報告 学習課題集の提出
	筋道をつかむ ［教材］ ほどほどのデザイン 佐藤　卓	ａ：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用している。 ｂ［読］：「ほどほどのデザイン」について、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 ｃ：教材について、叙述を基に内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、要点を把握することができている。	小テスト 定期考査 成果物の提出	発問評価 定期考査 成果物の提出	授業態度 発表・報告 学習課題集の提出
	視点を変える ［教材］ 世界の周縁に身を置く人 小川　洋子	ａ：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用している。 ｂ［書］：「世界の周縁に身を置く人」について、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 ｃ：固定化されがちな見方や考え方に対して、その意義や本質について考え、新たな視点で物事を捉えようとしている。	小テスト 定期考査 成果物の提出	発問評価 定期考査 成果物の提出	授業態度 発表・報告 学習課題集の提出

2学期	問いを立てる ［教材］ 問いの立て方とオリジナリティ 上野　千鶴子	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用している。 b［話／聞］：「問いの立て方とオリジナリティ」について、論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：教材から読み取った内容に関連した事柄や情報について意見を述べることができている。	小テスト 定期考査 成果物の提出	発問評価 定期考査 成果物の提出	授業態度 発表・報告 学習課題集の提出
	論理を組み立てる ［教材］ 羅生門 芥川　龍之介	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用している。 b［書］：「羅生門」について、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：教材の内容について自分の意見を書くことができている。	小テスト 定期考査 成果物の提出	発問評価 定期考査 成果物の提出	授業態度 発表・報告 学習課題集の提出
	常識を問い直す ［教材］ 納税は義務か 大竹　文雄	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用している。 b［書］：「納税は義務か」について、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。 c：教材から読み取った内容に関連した事柄や情報について意見を述べることができている。	小テスト 定期考査 成果物の提出	発問評価 定期考査 成果物の提出	授業態度 発表・報告 学習課題集の提出
	展望を描く ［教材］ 夢十夜 夏目　漱石	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やすとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［書］:「夢十夜（第一夜・第六夜）」について、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：教材の内容について自分の意見を書くことができている。	小テスト 定期考査 成果物の提出	発問評価 定期考査 成果物の提出	授業態度 発表・報告 学習課題集の提出

3学期	他者と向き合う ［教材］ 神様 川上　弘美	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用している。 b［書］:「神様」について、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：教材の内容について自分の意見を書くことができている。	小テスト 定期考査 成果物の提出	発問評価 定期考査 成果物の提出	授業態度 発表・報告 学習課題集の提出
	情報を関連づける ［教材］ 食の履歴書 湯澤　規子	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使用している。 b［読］:「食の履歴書」について、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：教材について、叙述を基に内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、要点を把握することができている。	小テスト 定期考査 成果物の提出	発問評価 定期考査 成果物の提出	授業態度 発表・報告 学習課題集の提出

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　３５　）時間

・読むこと　…　（　２５　）時間